



国際親善ニュース

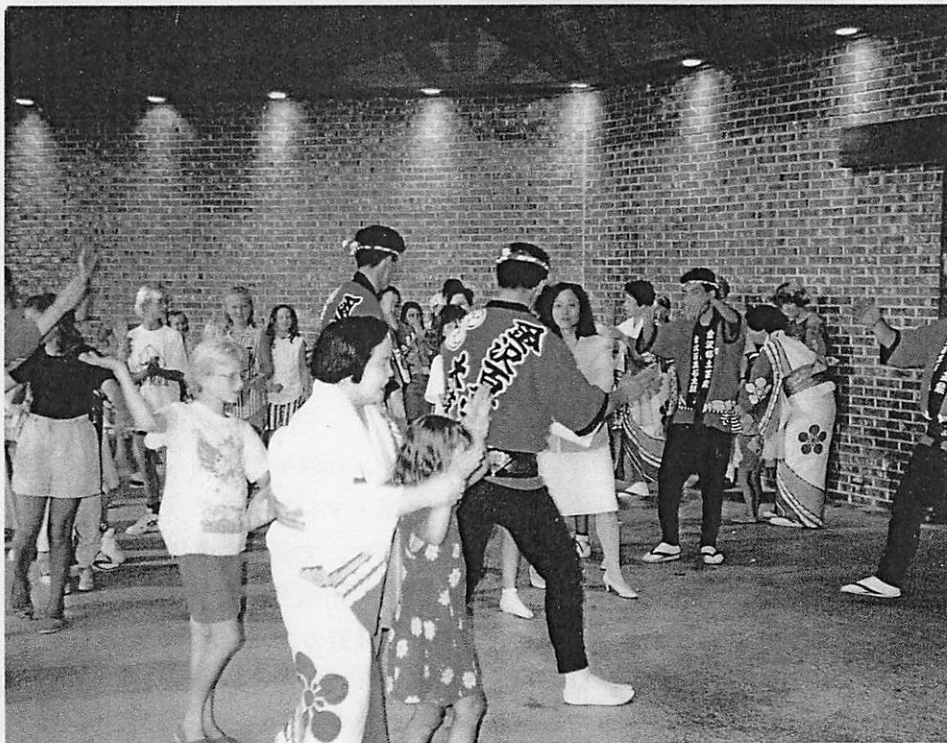
第 20 号

平成 6 年 3 月 31 日 発行
金沢市姉妹都市交流委員会
事務局：金沢市総務部総務課
国際交流室
TEL 20-2075

「友好の輪、金沢から世界へ」



活性化する経済交流
— 蘇 州 —

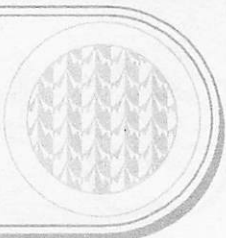


文化交流、人から人へ
— バファロー —

BUFFALO

バッファロ (米国)

- 提携 1962年(昭和37年)12月18日
- 人口 33万人
- 面積 129km²



日本の文化で交流の輪

7月8日から18日までバッファロ市で開催されたユニバーシアード大会に併せて行われた文化フェスティバルに、奥金沢市助役を団長とする金沢市ユニバーシアード文化団の一行24名が参加しました。この文化団は、お茶、お花、踊りを披露する金沢市校下婦人会連絡協議会の11名と、太鼓を披露する金沢百萬石太鼓の9名、および市関係者の4名で構成され、滞在中、3日間にわたる公演を行い、日本の伝統芸能を通じ、バッファロ市民との交流を行いました。



クーパー前会長に 特別名誉市民証を贈呈



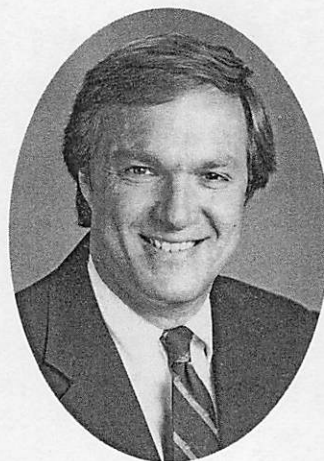
バッファロ・金沢姉妹都市委員会の前会長であるアルバート・クーパー氏が、6月11日から16日まで来沢しました。11日に表敬訪問を受けた山出市長は、両都市の姉妹提携以来、30年以上にわたるクーパー氏の功績に、特別名誉市民証を贈りました。クーパー氏は、14日の第42回百万石まつりではオープナーに乗って参加し、市民との交流を深めました。

ようこそ、中学生のみなさん



バッファロ市の中学生9名を含む訪問団11名が、6月23日から28日まで金沢を訪れ、市内の中学生と交流を深めました。昨年は、金沢市から中学生の訪問団を派遣しており、今回の受入れにより、両市間での相互訪問が実現しました。

一行は、中学校訪問やホームステイなどを通して、市民との交流にも努めました。



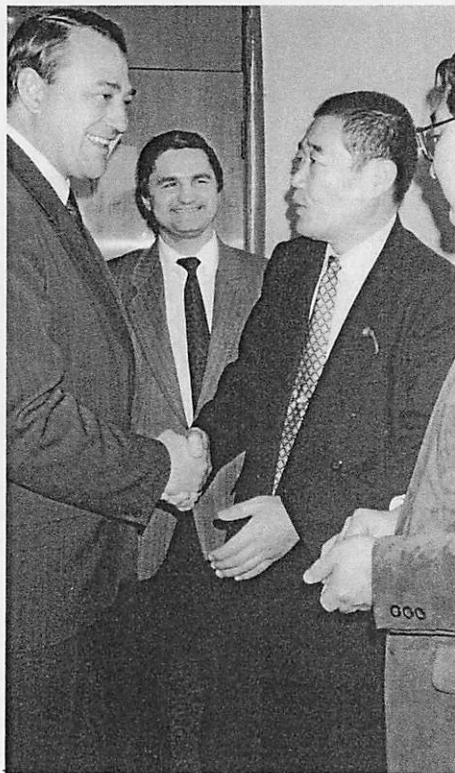
新市長に アンソニー・M・マシエロ氏

前市長のジェームス・D・グリフィン氏の引退に伴い、1994年1月から、新しくアンソニー・M・マシエロ氏がバッファロ市長に就任しました。マシエロ氏は、これまでも市議会議員や州議会議員の活動を通して、バッファロの発展のために尽力してきました。これからの両市の更なる親善交流を期待したいと思います。

IRKUTSK

イルクーツク (ロシア)

- 提携 1967年(昭和42年)3月20日
- 人口 67万人
- 面積 306km²



シベリアで温かい友情

井沢本会会長(市議会議員)を団長とし、小杉教育委員をはじめ本市の教育委員会の職員で組織する金沢市友好代表団の一行5名が、11月17日から24日まで、イルクーツク市を訪問しました。今回の派遣は、ゴボリン・イルクーツク市長の招請に応えたもので、初の厳冬期における訪問であり、マイナス35度にも及ぶ厳しい寒さの中で、交流を深めてきました。

代表団は、高等中学校、大学、青少年芸術会館など、イルクーツク市の教育の現状を視察する一方、これまで両市間で活発に行ってきた教育、スポーツ、文化の各分野における交流を、今後どのように発展させていくか、

イルクーツク市側と意見交換を行いました。



PORTO ALEGRE

ポルト・アレグレ (ブラジル)

- 提携 1967年(昭和42年)3月20日
- 人口 130万人
- 面積 470km²

新市長から初のメッセージ



平成5年1月から新しく就任したタルソ・ジェンロ市長からの初めてのメッセージが、8月、金沢市に届きました。このメッセー

ジでは、両市間の姉妹都市交流をより一層発展させたいと述べられていました。

おいしいね、ブラジル料理…………

ポルト・アレグレ市のあるブラジルの家庭料理を献立に取り入れた「ふれあい給食」が、平成6年1月26日、小坂小学校で行われました。この行事は、毎年全国学校給食週間の一環で本市が各姉妹都市の料理を取り入れて行っているもので、今回が5回目となります。子供たちにはおいしいと大好評で、ブラジルからの留学生と児童が昼食をともにしながら、交流を深めました。

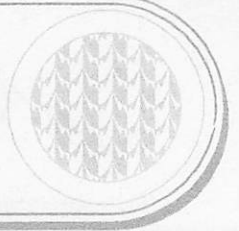


白井君留学

金沢大学3年生の白井幸之助君が、(社)日本ブラジル交流協会のブラジル派遣留学生として、ポルト・アレグレ市で勉強しています。白井君は、平成5年4月から1年間、現地の企業での研修をはじめ、ポルト・アレグレ連邦大学への留学を通して、ブラジルへの理解を深めています。

ゲント (ベルギー)

- 提携 1971年(昭和46年)10月4日
- 人口 48万人
- 面積 943km²



“バロック音楽” に市民は陶醉

11月7日、ゲント市の「トリオ・アラルミ」三重奏団の演奏が、北陸学院栄光館を埋めた市民を魅了しました。メンバーは、トランペットのルーラントさん、パイプオルガンのランデヘムさん、ソプラノの女性歌手カタタイさんで、パイプオルガンによる荘厳な音色による美しい調べのバロック音楽は、市民には珍しく、大好評でした。

翌日、一行は、山出市長を表敬訪問しました。



陶芸家五人展、ゲントで開催



9月10日から12日まで、ゲント市のシルクスト装飾美術館で、大樋年雄、岡重利、戸出克彦、中村基克、米山央の5氏による姉妹都市交

流記念「陶芸五人展」が開催され、好評を博しました。

この展覧会は、9月17日から19日まで、ナンシー市でも開催されました。

ラファルヘム氏、現代彫刻展を開催



ゲント氏のベルギー王立美術アカデミー教授、ポール・ヴァン・ラファルヘム氏が、12月5日から1月10日まで、金沢美術工芸大学の招待で

来訪し、旧県警本部長公舎で現代彫刻展を開催しました。滞在中には、この他、講演会やワークショップも開き、両市間の芸術交流に尽くしました。

トピックス

留学生往来 ～思い出をつくり帰国／希望を胸に出発～

今年度、金沢市を訪れていた多くの姉妹都市の留学生や研修生が秋までに帰国し、また、金沢市は、秋から多くの留学生や研修生を姉妹都市へ送り出しました。

ナンシー市からの留学生マリー・プレシューさんは、9か月間金沢美術工芸大学で商業デザインを勉強し、同じくナンシー市からの研修生クリフトフ・ノワコフスキーさんは、卯辰山工芸工房で漆の研修を受けた後、9月に帰国しました。また、イルクーツクからの留学生ウラソフ・ウラジミールさんは、1年間金沢大学大学院で日本語と産業経済を学んだ後、11月に帰国しました。

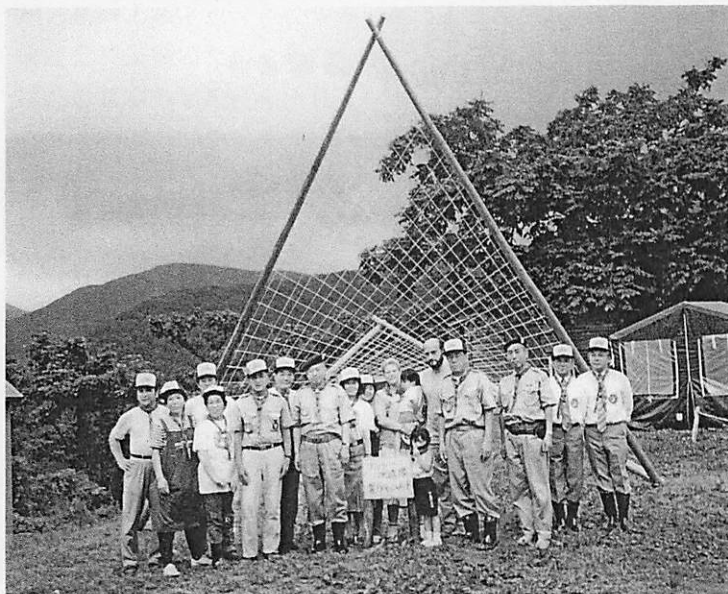
一方、本市からは、9月に本市職員の神崎世津子さんがロシア語研修のためイルクーツク市へ、10月に金沢美術工芸大学学生の春日井静香さんが絵画の勉強のためナンシー市へ、2月に本市職員の前田齊さんが中国語研修のため蘇州市へと、それぞれ出発しました。



NANCY

ナンシー (フランス)

- 提携 1972年(昭和47年)11月6日
- 人口 10万人
- 面積 15km²



ボーイスカウト、 本市で再会

アラン・ショット氏を団長とするナンシー地区ボーイスカウト団一行9名が、8月1日から15日まで金沢を訪れ、この期間中に開催された「第6回金沢キャンポリー」に参加しました。一年前には、金沢のボーイスカウト団がナンシー市を訪れており、再会を果たした参加者は、一緒にキャンプ生活を送って、友情を深めました。滞在中一行は、市内の各家庭にホームステイもし、市民との交流にも努めました。

◆ 活性化する芸術交流 ◆

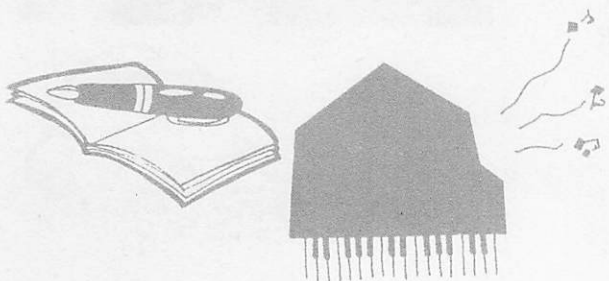
金沢美術工芸大学は、8月31日から11月30日まで、工業デザイン専攻の村中稔講師をナンシー市へ派遣しました。村中講師は、国立ナンシー美術学校で、特別講義として金沢美術工芸大学の教育研究活動等の紹介をし、多くの教授や学生と芸術交流を深める一方、ベルギーのゲント市も訪問し、ゲント王立アカデミーで関係者と交流を深めました。



「金沢市民友好祭」華麗に開催

7月から11月までの間、金沢日仏協会設立20周年を記念した「金沢市民友好祭」(フェット・ダミツェ・ア・カナザワ)が、盛大に開催されました。10月2、3日には、メインプログラムとして、記念式典、日仏都市環境フォーラム、日仏経済技術フォーラム等を開催し、21世紀に向けた日仏両国の交流のあり方等について、大いに語り合い、相互理解を深めました。

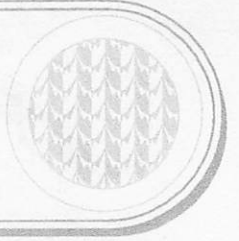
この他、美術、映画、演劇、文芸、音楽などの方面でも活発な事業を行い、大きな成果を挙げました。



SUZHOU

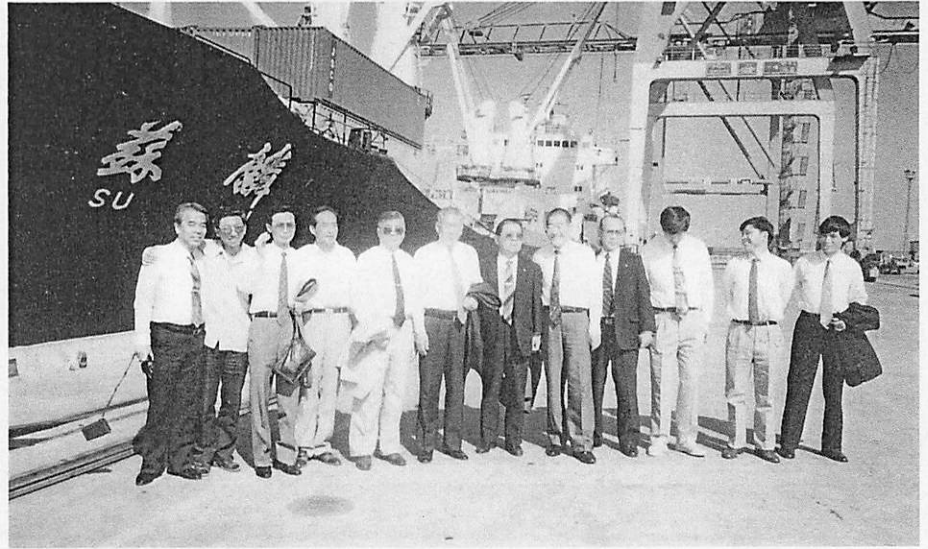
蘇州 (中国)

- 提携 1981年(昭和56年)6月13日
- 人口 85万人
- 面積 119km²



●●●●● 深まりを見せる友好交流 ●●●●●

近年経済発展が目覚ましい蘇州市が開催する蘇州国際シルク観光祭に、金沢市友好代表団が参加しました。代表団は、山出市長を団長とし、宮太郎金沢商工会議所会頭、井沢本会会長(市議会議員)ら7名で構成されたもので、一行は、中国の経済状況を視察する一方、張家港港を視察した際には、港湾関係者と今後の物流の可能性について話し合いました。



初の議員相互交流



西村金沢市議会議員を団長とする金沢市議会の姉妹都市行政視察団一行10名が、8月26日から9月4日まで中国を訪問し、蘇州の旧市街区、新開発区および張家港港などを視察しました。また、時を同じくして、王繼忱蘇州市人民代表大會常務委員會副主任を団長とする蘇州市人民代表大會代表團一行5名が、8月28日から一週間来沢し、議会関係者同志の懇談も行われました。

熱心に交通事情を視察

蘇州市の交通規則の改善を目的として、6月12日から17日にかけて、張衛國蘇州市人民對外協會副會長を団長とする蘇州市都市交通考察團一行5名が来沢し、本市の現状を視察しました。



音楽が結ぶ学生のきずな

河原山春男校長を団長とする金沢市立工業高校吹奏楽団一行51名が6月17日から、蘇州市高級工業学校の新校舎落成記念に出席のため、また、福島忠北鳴中学校長を団長とする金沢市中学生親善使節団一行20名が7月25日から、蘇州市第十中学校との姉妹提携のため、それぞれ蘇州市を訪問し、吹奏楽団員による演奏を通して、学生や市民との交流を深めました。



93 7



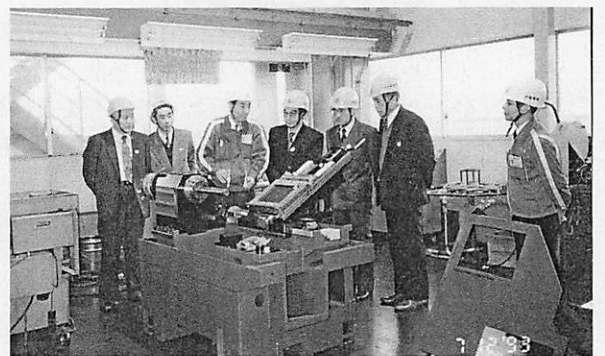
中日友好会館建設に 友好の協力



本市から寺西金沢市収入役が参加した江蘇省中日友好会館祝賀石川県訪中団一行（団長、太田芳枝石川県副知事）は、平成6年1月25日に、現在南京で建設中の中日友好会館を訪れ、金沢市民をはじめとする石川県民の友好の建設協力金を贈りました。この会館は、地上17階地下1階の多目的ビルで、平成6年（1994年）秋の完成予定であり、両国の友好交流の場となります。その後、一行は蘇州市も訪問し、章新勝市長を表敬訪問しました。



幅広い経済分野の視察



曹興福政治協商会議蘇州市委員会主席を団長とする蘇州市市場経済考察団の一行5名が、12月5日から一週間、市場経済状況・流通システム・税收制度・財政収支などを考察するため本市を訪れ、企業や卸売市場のせりなど熱心に視察を重ね、市からの財務等の説明も受け、多くの成果を持ち帰りました。

☆医療団、初の派遣☆

浅妻茂章金沢市立病院診療部長を団長とする本市はじめての医療保健視察団一行5名が、2月28日から3月6日まで、蘇州の病院と保健施設の現状を視察するとともに、意見の交換を行い、今後の同分野の交流の推進に努めることを約束しました。



本会会長に井沢市議会議長就任

～金沢市姉妹都市交流委員会～

井沢義武金沢市議会議長が、山田初雄前会長に替わって、7月から金沢市姉妹都市交流委員会の新会長に就任しました。井沢新会長は、就任以来、蘇州市とイルクーツク市を訪問するなど積極的に姉妹都市交流を推進されており、今後のより一層の活躍が期待されます。

平成5年度

●その他の国際交流

世界に広がる交流

- | | | |
|--------|---------------------------|------------------------------------|
| 4・5・6月 | 4/8 | 金沢大学留学生(イルクーツク市出身)家族3名来庁 |
| | 4/9 | 駐日イスラエル大使来庁 |
| | 5/26 | 石川県教育長等海外派遣研修団に石原教育長が参加し、ナンシー市を訪問 |
| | 5/28 | バファロ・金沢姉妹都市委員会委員来訪 |
| | 6/8 | アメリカ海軍兵学校学生、蘇州大学学生一行16名来庁 |
| | 6/12 | 国際交流財団主催「外国人と高齢者のふれあい体験」開催 |
| | 6/15 | 蘇州市総工会一行5名来庁 |
| | 6/17 | 中国からの永住帰国者家族4名来庁 |
| | 6/18 | 北陸学院高校留学生一行6名来庁 |
| | 6/19 | 「まつり in ハワイ」に百万石まつり派遣団参加 |
| 7・8月 | 6/21 | 中国江蘇省友好代表団一行3名来庁 |
| | 6/21 | 蘇州市鉄工研修生一行9名来庁 |
| | 7/6 | イルクーツク総合大学歴史学部助教授来庁 |
| | 7/7 | フランス造形芸術家来庁 |
| | 7/9 | アメリカ・タフツ大学生来庁 |
| | 7/12 | 中国山西省汾陽県教育関係者一行3名来庁 |
| | 7/12 | ハンガリー少年少女合唱団一行32名来庁 |
| | 7/16 | 日本国際生活体験協会日本語研修生一行12名来庁 |
| | 7/21 | 「21世紀のための友情計画」韓国学生代表団一行25名来庁 |
| | 7/22 | 国際交流財団主催「外国人と高校生のリトルワールド in 医王山」開催 |
| 7/23 | 中国遼寧省沈陽市珠江五校校長一行7名来庁 | |
| 7/26 | 日独スポーツ少年団同時交流ドイツ団員来庁 | |
| 7/29 | 金沢市青少年・成年海外派遣団オーストラリアへ派遣 | |
| 8/2 | ベルギー国際ロータリー地区短期留学生一行26名来庁 | |
| 8/4 | 蘇州日報社代表団一行5名来庁 | |

8・9月

- | | |
|------|---------------------------|
| 8/4 | ナンシー市レスト・レピュブリカン新聞社一行3名来庁 |
| 8/5 | イルクーツク・ロータリークラブ会長夫妻来庁 |
| 8/19 | 国際交流財団主催「中学生国際交流セミナー」開催 |
| 9/19 | 国際交流財団主催「外国人と市民のふれあい合宿」開催 |
| 9/21 | 蘇州市土木・建設研修生一行3名来庁 |
| 10/1 | 駐日フランス大使来庁 |
| 10/1 | ナンシー仏日協会会長一行4名来庁 |
| 10/5 | イギリス・スターリング大学研修生4名来庁 |

10・11・12月

- | | |
|-------|-------------------------------------|
| 10/8 | 「東南・南西アジア交流まつり」開催 |
| 10/12 | 中国縫製研修生一行6名来庁 |
| 10/19 | 国際交流財団主催「国際理解懇談会」開催 |
| 11/2 | ナンシー第一大学学長夫妻来庁 |
| 11/7 | 金沢市ゲートボール使節団、蘇州市を訪問 |
| 11/8 | 金沢市職員組合海外研修団一行16名セント市を訪問 |
| 11/9 | 中国大連電子台一行4名来庁 |
| 11/10 | 中国都市計画・建設代表団一行10名来庁 |
| 11/15 | 中国囲碁代表団一行4名来庁 |
| 11/16 | 北陸学院高校留学生一行6名来庁 |
| 11/18 | 訪日ドイツ青少年指導者セミナー代表団一行8名来庁 |
| 11/23 | 国際交流財団主催「ながまちふれあいフェスティバル国際交流コーナー」開設 |
| 11/25 | イギリス・サッチャー前首相来庁 |
| 12/22 | 北陸学院高校姉妹校校長等一行12名来庁 |

1・2月

- | | |
|------|-----------------------------|
| 1/7 | ニュージーランド・ライオンズクラブ青少年交換留学生来庁 |
| 1/10 | 蘇州市食品研修生3名来庁 |
| 1/10 | 農業担い手研修生オーストラリア等へ派遣 |
| 1/12 | 韓国ゲートボール審判員研修団一行37名来庁 |
| 1/13 | 中国呉江市長一行5名来庁 |
| 1/28 | 蘇州市金沢港考察団一行5名来庁 |
| 2/7 | 駐日アイルランド大使夫妻一行4名来庁 |
| 2/7 | 「外国人と小学生のスキー&交流会」開催 |
| 2/16 | 国際交流財団主催「留学生都市間交流松山市派遣事業」開催 |
| 2/21 | 台湾南市総工会一行10名来庁 |